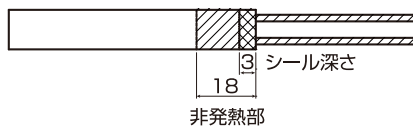


## ■ 端末処理のバリエーション

端末処理のバリエーションは下記の5種類となります。  
用途に応じたタイプをお選びください。

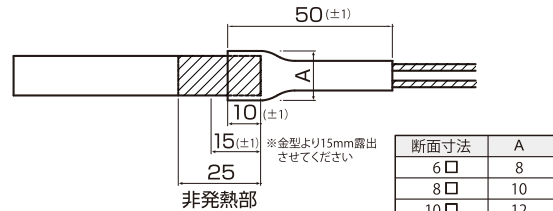
(単位：mm)

### 1 シリコンゴムシール タイプ (基本タイプ)



### 2 シリコンゴムキャップ タイプ

柔軟性のあるシリコン収縮チューブを取付け、ヒーター端部とリード線の保護をしたタイプです。



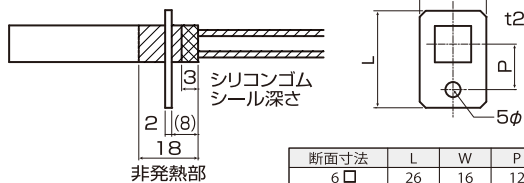
● シリコンゴムキャップは耐熱温度200℃以下となります。

### 3 角形フランジ タイプ

端部にフランジを取付け、ネジ等で金型にヒーターを固定できるタイプです。



フランジ材質: 真ちゅう  
固定: ロー付

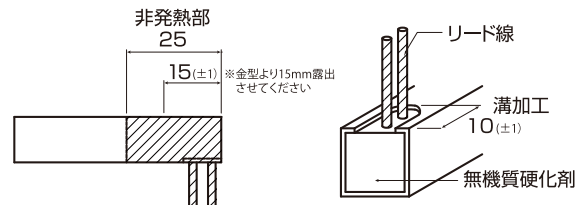


断面寸法	L	W	P
6□	26	16	12
8□	26	16	12
10□	32	22	15
12□	32	22	15
14□	32	22	15

- P寸法及び取付穴寸法は変更できません。
- 取付け時に加工が必要な場合があります。
- 支給フランジ取付けは要相談。

### 4 横出し加工タイプ

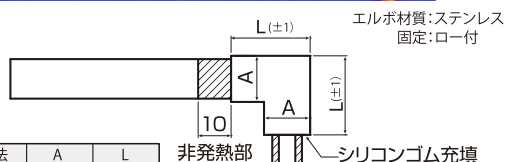
端部を溝加工し、ヒーターリードを横出しにしたタイプです。リード線スペースが制限される場合に有効です。



- リード線の向きは図のように2本平行になるとは限りません。
- リード線が可動する場合、硬化剤が剥離する恐れがあるためお勧めできません。
- リード線に無理な力を加えると硬化剤が剥離する恐れがあります。

### 5 エルボ加工タイプ

端部に保護管を取付け、ヒーターリードを横出しにしたタイプです。リード線スペースが制限され、リード線が可動する場合はこちらをお勧めします。



断面寸法	A	L
6□	8	18
8□	10	20
10□	12	22
12□	14	24
14□	16	26

- 取付け交換時に無理な力を加えると、エルボ部が破損する恐れがあるため取扱いは慎重に行ってください。

## ⚠ 使用上の注意

- 取付け不良は、ヒーター過熱で早期断線の原因となります。
- リード線は無理に引っ張らないでください。リード線接続部やリード線取り出し部で断線する恐れがあります。

※ 3～5のタイプは、加工処理に時間を要するため納期が若干かかります。